

リーダーシップ

リーダーシップ・トレーニング・フォー・マネージャー・コース:体験会

個人向け

現代のビジネス環境では、より多くのことを、より早く、より少ないリソースで行うことが求められています。統制・管理するだけのマネージャーでは組織の先頭に立てなくなってきています。マネージャーとしてではなく、リーダーとして組織をリードすることが必要とされています。では、マネージャーとリーダーの違いは何でしょうか？このコースでは、プロセスを管理するマネージャーとしてではなく、人を育て組織をリードする真のリーダーとして必須となるスキルを習得、そしてリーダーシップを最大限に引き出すことを目的としています。

コースの特徴

参加型学習メソッドで真のリーダーに必要な方法、信頼関係を築く方法、イノベーションを起こすプランを実行する方法、効率的な会議の運なスキルを習得し、リーダーシップを最大限に引き出します。関係者からの積極的な協力を得る営方法についても学びます。

コースの狙い

組織には、処理すべき多くの業務があります。マルチタスク、時間管理、生産性、効率など全てがプロセス機能に必要とされます。マネージャーには、プロセスを正確に実行するための監督的役割があります。新しい組織でも、成熟した組織でも、仕事内容の均衡を保ち、組織全体が計画通りに前進するようプロセスやシステムを維持することもマネージャーの役割のひとつです。また、マネージャーとしての役割を実行するためには、部下との関わりなしには行うことができません。様々な人材をリードし人を扱うことは、プロセスとは違うアプローチが必要です。組織の目標を個人の人を動機付けることを考え、前向きであるのがリーダーです。

期待できる効果

経験や信条そして価値感がいかにリーダーシップスタイルを形づくるか、そしてそのスタイルが組織の環境と文化に与えるインパクトを認識します。人の潜在能力を尊重し、信頼と尊敬をされる関係を築きます。イノベーション、計画、業務目標の定義、効率的な時間の使用、権限委譲、問題の分析、意志決定などのプロセスとメソッドを理解します。効果的な質疑応答と傾聴を行いリードすることを学びます。ワンオンワンで、小グループ内で、そして問題解決のための会議をリードします。

ビジョンとプランニングにおいて期待する成果を、適切なパフォーマンス評価を行い、デリゲーションを実践できるようになります。